

石川県七尾美術館だより

No.107

令和3年 秋

ISHIKAWA
NANAO
ART MUSEUM



2021 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展

11月6日(土)～12月12日(日) 会期中無休

◆ボローニャ国際絵本原画展とは？

毎春、イタリアの古都・ボローニャで開催される「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」(以下「ブックフェア」)は、1964年から続く、世界最大規模の児童書専門見本市です。各国の出版社が出展する会場では版權が売買され、作品を売り込む多くのイラストレーターの姿を見ることができます。

このブックフェアが主催する絵本原画コンクールは絵本のために描かれた5枚1組のイラストを審査するもので、出版経験の有無に関わらず応募でき、審査されるため、新人イラストレーターの登竜門として知られています。このコンクールで入選した作品はブックフェアで展示され、その後「イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」(以下「ボローニャ展」)として、日本を含む数カ国を巡回し、展示されます。

◆新型コロナウイルス感染症とブックフェア

世界中で猛威をふるう新型コロナウイルスの影響はブックフェアにも及びました。昨年は、3月末に開催される予定だったブック

フェアが5月に延期、さらにイタリア全土の都市封鎖を受けて中止となりました。イタリアでの入選作品の公開はオンラインのみとなり、日本でのボローニャ展で初めて展示されることとなりました。

そして、今年。依然として感染拡大に収束の気配が見えない中、ブックフェア側はコンクール実現に向けて新たな方法を模索し続けました。

まず、今回のコンクールを全てオンライン審査に切り替えました。世界68カ国3235組のイラストレーターから応募された原画を、イタリア・イギリス・フランス・ドイツ・アメリカ・日本をオンラインで繋いで審査しました。時差などの問題を抱えるなか、時間をかけた丁寧な吟味により、日本人作家8名を含む、23カ国76作家が入選しました。

ブックフェア本展は残念ながら現地での開催は中止となってしまいましたが、ブックフェア事務局は、オンライン上で様々なイベントを開催しようと試み、児童書に関わる多くの人たちに情報を発信し続けています。7月14～17日に行われたオンライン上でのブックフェアには、全世界から延べ7万人以上のアクセスがありま

した。

◆今年のボローニャ展

さて、今年のボローニャ展は、東京の板橋区立美術館を皮切りに、当館を含む全5会場を巡回します。当館は日本海側唯一の開催館として、今年で24回目を迎えます。入選作品のほか、ラガッツイ賞を受賞した作品など世界の絵本の展示、映像コーナーでは今年の審査員や入選作家へのインタビュー動画を放映いたします。个性的でバラエティ豊かな絵本原画の世界をお楽しみください。



「窓の向こうに」
カテリーナ・ゴレリク (ロシア)

ボローニャ展関連イベント

■絵本アニメ上映会 【入場無料】

世界の名作絵本アニメを上映します。

日時…毎週土曜日 11:00～11:40

会場…アートホール

■かんたん絵本を作ろうよ！【参加無料・要予約】

不要なポスターなどの裏面を利用して冊子を作り、ストーリーを考え、自由に飾り付けてオリジナル絵本を作ります。

日時…11/13（土）、11/27（土）、12/11（土）

14:00～16:00

定員…各回5名（保護者は子ども1名につき1人）

協力…絵本の会 もこもこ

場所…アートホール

※10/23（土）9:00より電話にて受付を開始します。

受付は先着順、開催日前日までです。



「起きてよ、パパ！」ホアン・アーウェン（台湾）



「バスにのって」ディナ・リヤンティ（インドネシア）

■「のまりん」の紙芝居劇場 【入場無料】

紙芝居の前に座ると、大人も子供もワクワクドキドキ。

「のまりん」の豊かな表現をお楽しみ下さい。

日時…11/21（日）

11:00～11:40、13:00～13:40

定員…各回30名（定員に達し次第締め切り）

出演…のまりん（野間成之氏）

会場…アートホール

■おはなし劇場 【入場無料】

スクリーンに投影しての絵本の読み聞かせやパネルシアターの上演で、皆さんを物語の世界へご招待します。

日時…11/28（日）

10:30～11:30、13:00～14:00

定員…各回30名（定員に達し次第締め切り）

協力…NPO法人 ぽっかぽか

会場…アートホール

◎やむを得ずイベント内容に変更が生じる場合があります。最新情報は当館ホームページなどでご確認ください。

◇観覧料

	一般	個人	団体
大高生	800円	700円	
中学生以下無料・団体は20名以上です。	350円	300円	



ボローニャ展グッズ紹介

ミュージアムショップコーナーでは、ボローニャ展公式図録のほか、公式グッズとして、定番のポストカードやクリアファイルからマスクまで、各種取り揃えています。さらに、ボローニャ展入選作家の絵本やオリジナルグッズなども販売します。

能登のいのりゝゆかりの美をとoshてゝ

9月18日(土)～10月24日(日)

【開催中】

※所蔵先未表示の作品は全て当館蔵です。



国指定重要文化財
「刺繍阿弥陀三尊像」
七尾市・西念寺蔵



七尾市指定文化財「日蓮聖人坐像」
長谷川信春(等伯) 彩色 七尾市・本延寺蔵



石川県指定文化財「印鑰明神垂迹図」
七尾市・印鑰神社蔵

いくつもの出来事が繰り返される人の一生。うれしいことやめでたいこともあれば、苦しいことや悲しいことにも遭遇するでしょう。その折々につけて人びとは信じるものへの「いのり」をささげ、心のよりどころとしてきました。誰しもが何がしかにつけ、神仏などにお祈りをしたことはきつとあるはずです。ことに世界中が「コロナ禍」の厄災にあっている昨今、一刻も早い終息に願いを込めている方は、多いのではないのでしょうか。さて有史以来、人びとは多様化する信仰にあわせて「いのり」にまつわる様々な文物をかたちにしてきました。例えば日本においては、神仏を表した絵画や彫刻などがそれこそ数多く制作され、いにしえより現在までたくさんさんの「いのり」を受け入れ続けています。

そして能登地方にも、敬虔な信仰にもとづいた古今の品々が数多く伝来しています。そこで本展では、七尾地域ゆかりの「いのり」にちなんだ作品をピックアップ。当館の寄託・所蔵作品を中心に、中世から現代までの絵画や彫刻など、合計27点の名品が集まりました。なお当地に仏画を遺している著名な画家として、若年時に能登の絵仏師であった長谷川等伯(1539～1610)は外せないでしょう。ついでに、等伯や能登の「長谷川派」絵師による仏画などもあわせて展示しています。これらの貴重な美の品々をとoshて、当地域で脈々と受け継がれる「いのり」の心を感じ取っていただきたく思います。



「羅漢図屏風」
長谷川左近(等重)
個人蔵



「見透せぬ窓」 前田さなみ

◇共通観覧料

	一般	個人	団体
大高生	500円	400円	300円
中学生以下無料・団体は20名以上です。	350円	300円	300円

【同時開催】じんぶつ百態

人びとがおりなす八百万の姿。美術工芸にとつてそれが格好のモチーフであるのは、作品にこれまで盛んにとり上げられていることでも、論をまたないでしょう。本展では当館所蔵品や寄託品より、人物たちを様々に表現した古今の作品を、絵画と彫刻の計25点をとoshて紹介しています。



上：「陳希夷睡図」
長谷川信春(等伯)
左上：「椅子の女」
南 政善
左：「土部」山崎朝雲
(池田コレクション)



貸館催し物案内

市民ギャラリー

MOA美術館七尾・中能登児童作品展

10月14日(木)～10月17日(日)

初日は13時から最終日は16時30分まで

主催 (公益財団)岡田茂吉美術文化財団 (MOA美術館)

MOA美術館七尾・中能登児童

作品展実行委員会

連絡先 同右 ☎0767(53)3914

第17回 七尾市民文化祭

第15回 彩の会・写団のと展

10月22日(金)～10月24日(日)

最終日は16時30分まで

主催 七尾市文化協会

連絡先 彩の会(洋画)加地求

☎0767(52)1613

第78回北國写真展 七尾展

12月24日(金)～12月26日(日)

最終日は17時まで

主催 北國写真連盟、北國新聞社、富山新聞社、福井新聞社

連絡先 北國写真連盟事務局 小山・中本

☎076126013581

アートホール

第63回能登宝生会能楽大会

・演奏形式 仕舞・連吟・独吟・独調・連調

10月10日(日)開演14時

主催 能登宝生会
連絡先 津田文雄
☎0901315419660

dolceピアノコンサート

10月16日(土)開演11時(午前の部)

14時30分(午後の部)

連絡先 dolceピアノグループ 井藤

☎0767(58)1253

第6回鈴英の舞

踊れる今日に感謝して!!

10月24日(日)開演12時30分

主催 七尾市文化協会

主管 鈴英会

連絡先 同右 丸田みどり

☎0901480813801

町駒音楽教室

ピアノ・エレクトーン発表会

11月14日(日)開演10時

主催 町駒音楽教室

連絡先 町駒恵子

☎0767(74)0309

催し物中止のお知らせ

10月31日(日)～11月3日(水・祝)に予定しておりました「第66回七尾市美術展」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

【第22回「友の会鑑賞の旅」実施報告】

令和3年7月14日(水)、今回で22回目を迎える「友の会鑑賞の旅」が実施されました。コロナ禍により遠出が難しい昨今、されば「地元の能登を改めて見直そう」という観点から、この度は奥能登を目的地に設定。「里山里海」をテーマに、輪島市内を巡る旅となりました。

11名の方々のご参加で、見学したのは大本山總持寺祖院、旧角海家住宅、石川県輪島漆芸美術館、白米千枚田のあわせて4箇所。

各施設ではそれぞれに丁寧な解説をいただき、能登の歴史と文化、そして豊饒な自然に改めてふれることができました。参加の皆さんは、ふるさとのすばらしさを再認識されたようです。

日本海を一望する絶好のロケーションでいただいた、能登門前ファミリイੰビュー・サンセットでの昼食もおいしかったですね。

好天にも恵まれ、無事に開催できたことに安堵しつつ、見学先でご配慮いただいた皆さまやご参加の皆さまに、心より御礼を申し上げます。



白米千枚田にて

九谷集合／黒色舞踊

12月18日(土)～令和4年2月13日(日)

テーマ1「九谷集合」(第1展示室)

石川県を代表するやきもの「九谷焼」。長い歴史と伝統を有し、ひと口に九谷焼といっても「古九谷」から現代の九谷焼まで多岐にわたります。本テーマでは所蔵品の中核・「池田コレクション」を中心に、様々な九谷焼を展示します。

テーマ2「黒色舞踊」(第2展示室)

「黒」は無彩色の代表格として、様々な色の中でもとりわけ大きなインパクトを持ちます。従って水墨画や書、写真など黒色を主体にした美術工芸が多いのも納得でしょう。本テーマでは所蔵品をとおして重厚で深い「黒の世界」を紹介。



「色絵花鳥図八角鉢 吉田屋窯」
(池田コレクション)



「竹林七賢図屏風」(部分)
佐々木泉景



「織部菊図折込鉢」
(池田コレクション)



「市場」
村田省蔵

織部と唐津／旅の目的地

令和4年2月26日(土)～4月17日(日)

テーマ1「織部と唐津」(第1展示室)

「池田コレクション」の中から、桃山時代を代表するやきものである「織部焼」「唐津焼」をセレクトして展示します。時代の美意識を反映した、豪快で自由闊達な造形美・文様美をお楽しみください。

テーマ2「旅の目的地」(第2展示室)

作家たちは自身が描く題材を求めてしばしば「旅」に出ました。その目的地は、有名な大都市・名所から名もなき小さな街や通りまで様々です。ここでは、石川県ゆかりの現代作家たちを中心に、作家たちの見つめた国内外の風景画などを紹介します。昨今はコロナ禍で外出が難しい状況ですが、様々な風景を鑑賞し、「旅」の気分になってみてください。

◆「新型コロナウイルス感染症」に関するお知らせ◆

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止対策により、当館の事業等に変更・中止が生じております。皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 夏季特別展「黄金期の浮世絵 歌麿とその時代展」(会期：7/31～9/12)は中止となりました。
2. 美術館友の会講座「美濃焼鑑賞会 ～見て・触れて・魅力を知ろう～」(10/3実施予定)は中止とさせていただきます。
3. 「ティールーム」は引き続き営業を停止しております。

石川県七尾美術館だより No.107

発行日：令和3年10月1日
発行者：公益財団法人七尾美術財団
〒926-0855 七尾市小丸山台一丁目1番地
TEL.0767-53-1500 FAX.0767-53-6262
<https://nanao-art-museum.jp>

表紙



「最初の雪」シルヴィ・ペロ(フランス)

イランの古典的な民間伝承を題材にした絵本の原画。アム・ノウルーズとナネ・サルマは夫婦だが、一年に一度しか会えない。ナネはノウルーズを待つ間、家中を掃除し、歓迎の準備をする。ようやくノウルーズがナネのもとに到着すると、彼女は深い眠りにについて……。ポローニャ・ラガツィ賞のフィクション部門優秀賞受賞作品。